



オリコン<4800>、MBOで非公開化



音楽ランキングや顧客満足度調査事業を手がけるオリコンは、丸の内キャピタルと三菱商事グループ、オリコン経営陣が出資する特別目的会社（SPC）メディア（東京都千代田区）によるTOB（株式公開買い付け）により非公開化し、経営基盤の強化と意思決定の迅速化を図る。非公開化後は、デジタル領域やグローバル展開の強化、中長期的な企業価値向上を目指す。

小池恒オリコン会長の資産管理会社で、同社株を36.21%所有する筆頭株主のリトルポンドは、TOB成立後にメディアに再出資する。小池会長は引き続き経営に当たる予定で、MBO（経営陣による買収）に該当する。

オリコンはTOBに賛同し、株主に応募を推奨している。TOB成立後、同社は東証スタンダード市場での上場が廃止となる予定。

買付価格は1株につき1332円で、公表前営業日の2026年5月27日の終値1044円に対して27.58%のプレミアムを加えた。買付予定数は821万1375株で、下限は所有割合30.20%にあたる390万3300株。買付代金は約109億3700万円。買付期間は2026年5月29日～7月9日の30営業日。決済の開始日は2026年7月16日。公開買付代理人はSMBC日興証券。

オリコンは1999年に店頭公開し、2000年に東証2部上場。2004年に東証1部へ指定替えし、2022年4月に東証スタンダード市場へ移行した。